

RYOBI

2010年3月期 決算資料(詳細)

2010年5月
リョービ株式会社

当資料には、当社の計画・戦略・業績等の将来予想に関する情報が含まれています。

これらの記載は、現在入手可能な情報に基づいて当社が判断したものであり、これにはリスクおよび不確実な要素が含まれています。

当社の実際の行為、業績は、経済情勢、事業環境、需要動向、為替動向等により、将来予想とは大きく異なる可能性があります。

■目次

- ① 2010年3月期 連結業績概要
- ② 2011年3月期 連結業績予想
- ③ 同 事業別の状況

3

2010年3月期
連結業績概要

4

■業績の概要

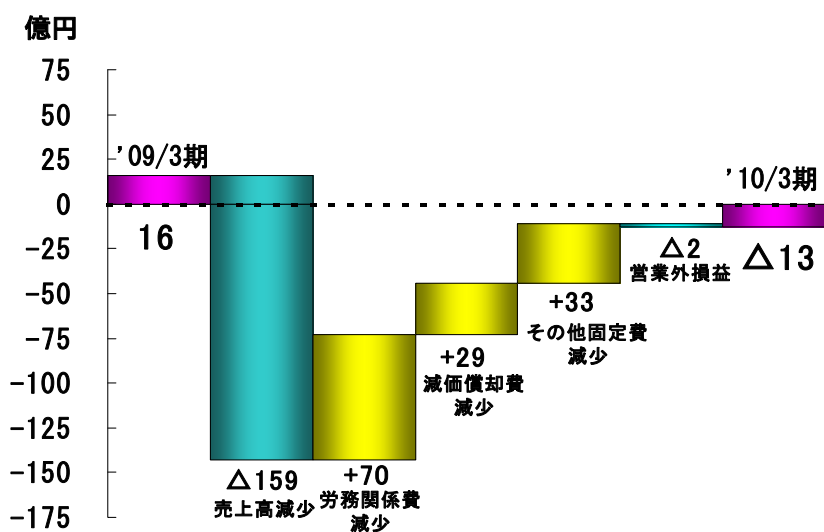
- ・減収、減益。
- ・需要減少に伴う売上高の減少。
- ・原価低減、経費削減、業務の効率化、設備投資抑制による償却費負担軽減などを実行したが、売上減少の影響が大きく利益は減少。

単位：億円

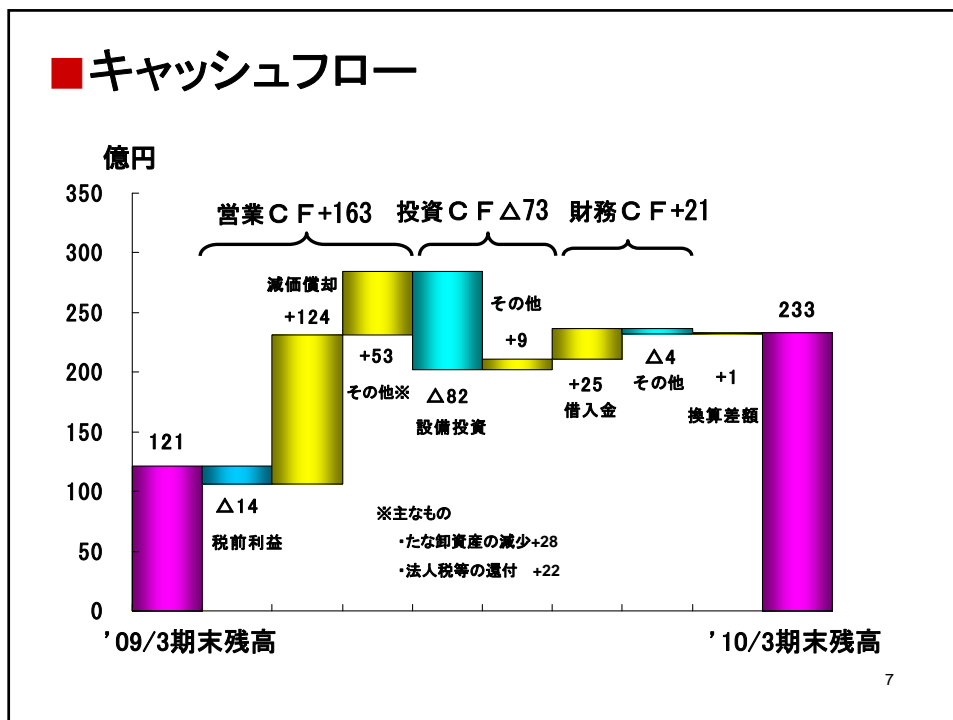
	'08/3期 (利益率%) 実績	'09/3期 (利益率%) 実績①	'10/3期 (利益率%) 実績②	前期比 ②-① <増減率%>
売上高	2,162	1,763	1,259	△504 <△28.6>
営業利益 (6.6)	142	18	(△0.7) △9	△27 <- >
経常利益 (6.4)	139	16	(△1.0) △13	△29 <- >
当期純利益 (3.8)	82	2	(△1.3) △16	△18 <- >
	'08/3期末 実績	'09/3期末 実績①	'10/3期末 実績②	前期末比 ②-① <増減率%>
総資産	1,960	1,672	1,739	+67 <+4.0>
自己資本	768	672	671	△1 <△0.1>
有利子負債	452	586	612	+27 <+4.6>

5

■経常利益増減要因



6



7

■ 事業別の業績

単位：億円

	'08/3期 (構成比%) 実績	'09/3期 (構成比%) 実績①	'10/3期 (構成比%) 実績②	前期比 ②-① <増減率%>
売上高				
ダイカスト	(68.7) 1,486	(69.6) 1,228	(68.4) 861	△366 <△29.8>
印刷機器	(19.0) 410	(16.7) 294	(14.4) 181	△113 <△38.5>
住建機器	(12.3) 266	(13.7) 241	(17.2) 217	△24 <△10.1>
営業利益 (利益率%)				
ダイカスト	(5.1) 76	(0.4) 5	(△0.9) △8	△13 <- - >
印刷機器	(12.1) 49	(1.9) 6	(△7.7) △14	△19 <- - >
住建機器	(6.2) 16	(3.3) 8	(5.9) 13	+5 <+61.0>

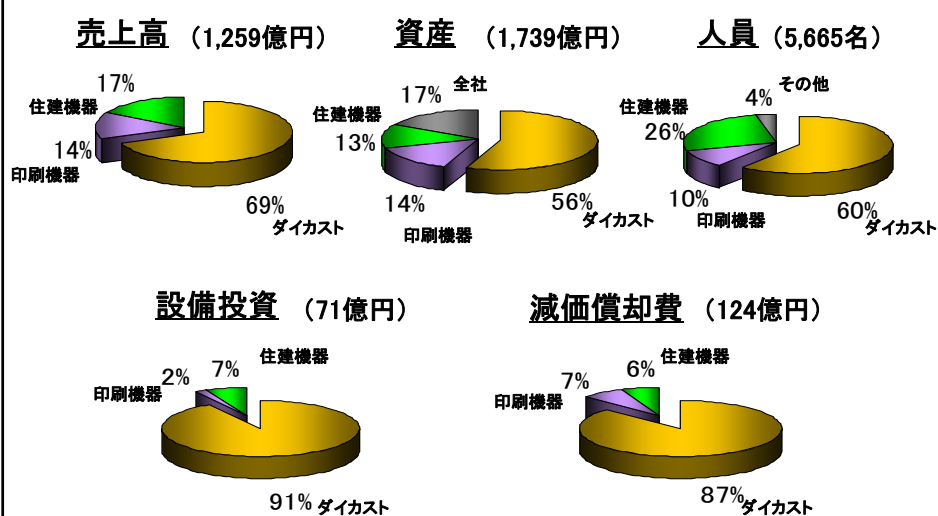
8

■ 事業別営業利益の増減要因 ('09/3期比)

- ①ダイカスト (△13億円)
 主要な得意先である日米自動車メーカー各社の減産により受注が減少し、減益
- ②印刷機器 (△19億円)
 印刷業界の不振、顧客の設備投資の抑制、円高の進行などにより、特に輸出が減少し、大幅な減益
- ③住建機器 (+5億円)
 国内住宅着工戸数の減少や低調な個人消費、厳しい販売競争などにより売上は減少したが、原価低減・経費削減の効果などで増益

9

■ 事業別構成比 ('10/3期)



10

2011年3月期 連結業績予想

11

■ 経営環境

- ・景気は緩やかに持ち直していくと思われるが、依然リョービを取り巻く環境は厳しい状況。
- ・世界の自動車産業は、中国などの新興国や北米で回復基調にあるが、需要回復には時間を要する。
- ・原油や原材料価格の高騰、為替・金利の変動、雇用情勢の悪化、デフレ圧力、住宅着工戸数の減少など懸念材料が多く、先行きは不透明。

12

■業績予想

・増収(3期ぶり)、増益(4期ぶり)

単位：億円

	'09/3期		'10/3期		'11/3期		前期比	
	(利益率%)	実績	(利益率%)	実績①	(利益率%)	予想②	②-①	<増減率%>
売上高		1,763		1,259		1,440	181	<14.3>
営業利益	(1.0)	18	(△0.7)	△9	(3.1)	44	53	< - >
経常利益	(0.9)	16	(△1.0)	△13	(2.6)	38	51	< - >
当期純利益	(0.1)	2	(△1.3)	△16	(1.5)	22	38	< - >

13

■営業利益の主な増減要因('10/3期比)

単位：億円

要因	影響額
増加計	+ 80
売上高増加の影響	+58
減価償却費減少	+ 3
その他経費削減	+19
減少計	△27
労務関係費等の増加	△21
為替変動(円高)	△ 6

14

■ 為替レート

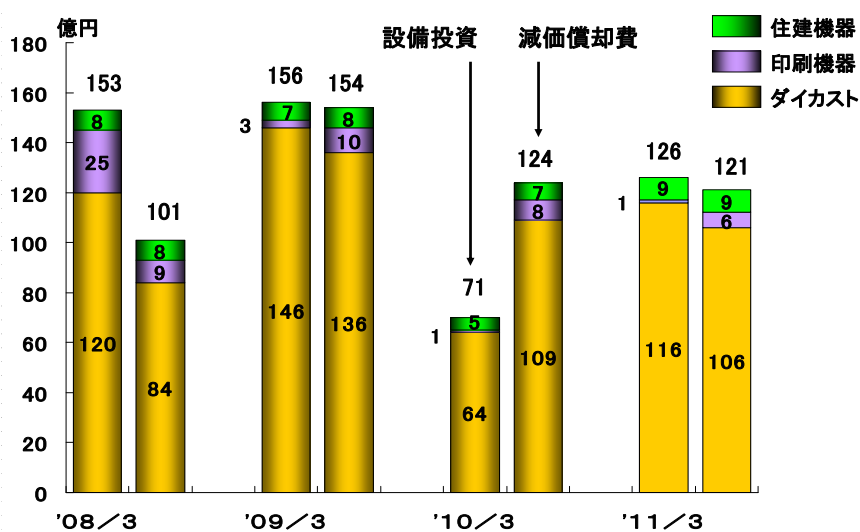
※海外子会社財務諸表換算レート

	'10/3期	輸出入レート	'11/3期想定レート
		※換算レート	
US \$		92円	85円
		94円	(60百万円)
EUR		130円	125円
		-----	(5百万円)
stg £		144円	145円
		145円	(5百万円)

()内は1円変動した場合の年間の営業利益影響額。

15

■ 設備投資と減価償却費



16

事業別の状況

17

■事業別の業績

単位：億円

	'09/3期 (構成比%) 実績	'10/3期 (構成比%) 実績①	'11/3期 (構成比%) 予想②	前期比 ②-① <増減率%>
売上高				
ダイカスト	(69.6) 1,228	(68.4) 861	(72.9) 1,050	189 < 21.9 >
印刷機器	(16.7) 294	(14.4) 181	(12.3) 177	△4 < △2.2 >
住建機器	(13.7) 241	(17.2) 217	(14.8) 213	△4 < △1.8 >
営業利益 (利益率%)	(利益率%)	(利益率%)		
ダイカスト	(0.4) 5	(△0.9) △8		増加
印刷機器	(1.9) 6	(△7.7) △14		改善
住建機器	(3.3) 8	(5.9) 13		減少

18

■ダイカスト事業

事業展開の方向性

- <開 発> パワートレイン部品以外の自動車部品のダイカスト化を促進
- <生 産> 生産量が減少しても利益が出せる体制の構築
中国の生産体制の拡充
- <販 売> グローバルな販売体制による世界の自動車メーカーからの受注拡大

19

■ダイカスト事業

— 中国の生産能力増強 —

利優比圧鑄(大連)有限公司(RDD)の敷地(約6万㎡)内に2棟目の工場を建設

- ・総投資額:約40億円
- ・投資時期:’11/3期～’15/3期
- ・12月から鑄造機8台(2500t 5台、800t 3台)を順次設置し、来期から稼動する予定。

新規得意先の売上高見通し(’08年以降)

	’11/3期	’12/3期	’13/3期
RDD	40億円	80億円	90億円
海外グループ会社合計	70億円	130億円	150億円

20

■印刷機器事業

事業展開の方向性

- <開 発> マーケットニーズに合った商品の拡充
・バリエーション、多様な印刷、大型機
・環境に配慮した商品開発
- <生 産> 生産量が減少しても利益を出せる
体制の構築
- <販 売> グローバルな販売・サービス体制の強化
によるシェアの拡大

21

■住建機器事業

事業展開の方向性

- <開 発> 軽量・コンパクトをコンセプトに機能性と
安全性を追求した商品開発
- <生 産> 製造力の強化による価格競争力の向上
- <販 売> 高品質商品の販売
マーケティング力の強化

22

■企業理念

技術と信頼と挑戦で、
健全で活力にみちた企業を築く。

23